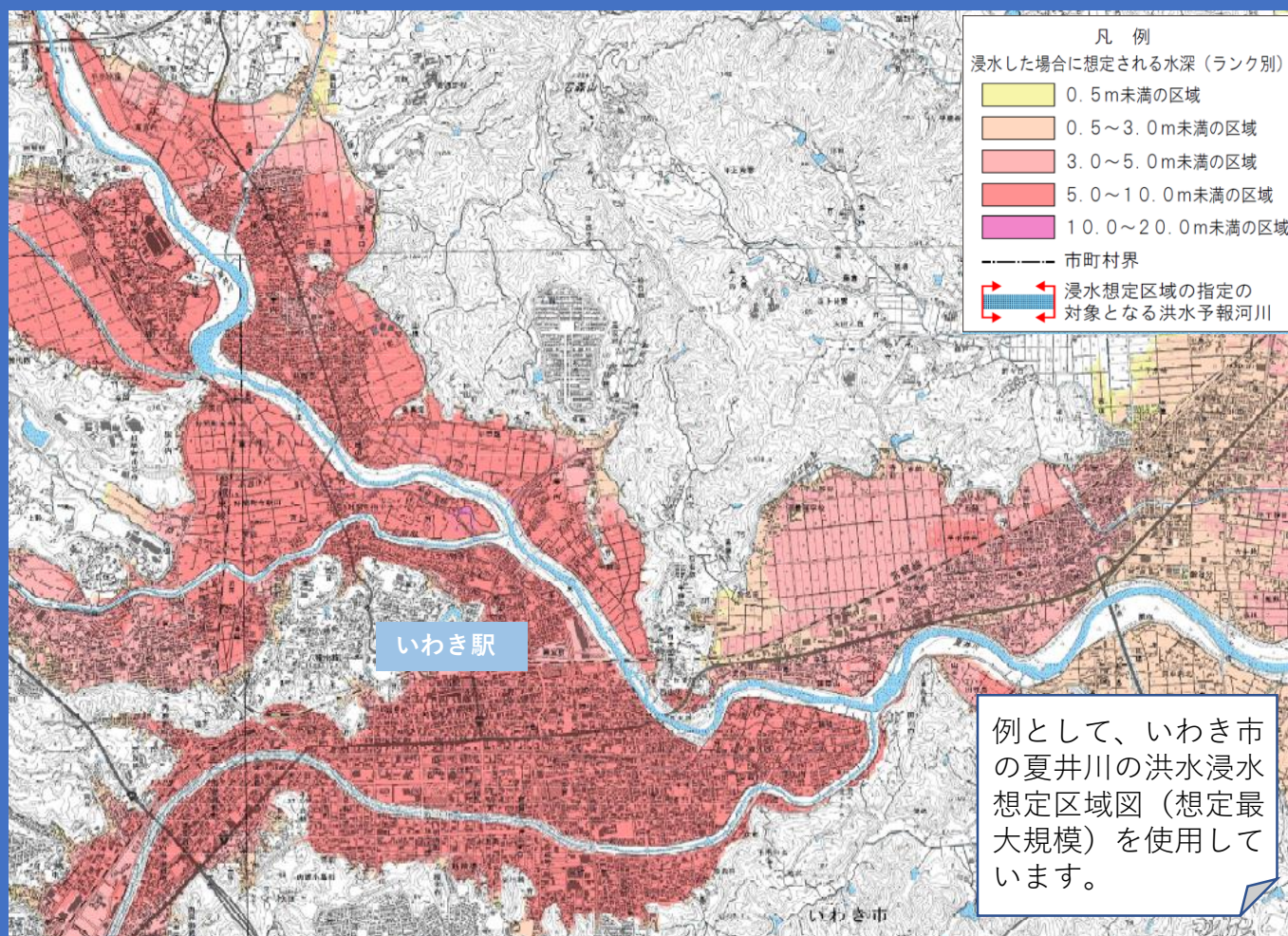


あなたの園芸用施設にも 災害リスクが！

～災害に備え園芸施設共済に加入しましょう～

- 今後、自然災害が起こらないという保証はありません。
- 規模によっては、甚大な被害となるおそれもあります。
- あなたの地域で発生しうるリスクに応じ、被害の未然防止や万が一被害を受けた場合の補償など、日頃から備えましょう。

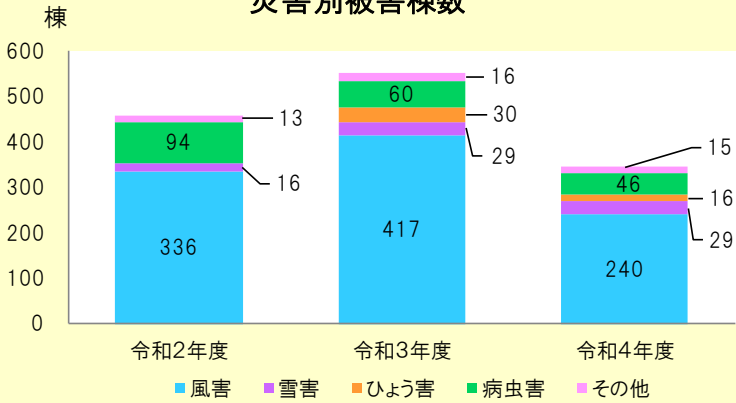
あなたの地域のハザードマップ



出典：福島県ホームページ「洪水浸水想定区域図」

福島県における園芸施設共済の共済金支払状況

災害別被害棟数



被害概況

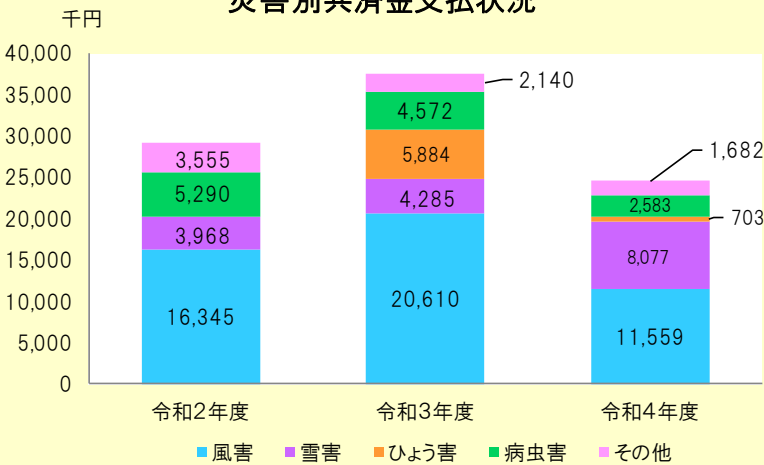
令和2年度は、12月中旬からの降雪、令和3年2月及び3月に急激に発達した低気圧の通過に伴う強風、更に令和3年2月13日福島県沖を震源とする地震(最大震度6強)により被害が発生した。

令和3年度は、4月下旬、令和4年3月上旬及び下旬に急激に発達した低気圧の通過に伴う強風により被害が発生した。また、6月中旬に低気圧の通過に伴う降雪による被害、更に、令和4年3月16日福島県沖を震源とする地震(最大震度6強)により被害が発生した。

令和4年度は、急激に発達した低気圧の通過に伴う強風により被害が発生した。また、強い寒気の影響による積雪により被覆物の破損及びハウスの構造部材が変形する被害が発生した。

近年、それぞれの地域において過去に例のないような災害が多発しており、農作物や農業用ハウスに大きな被害が発生しています。

災害別共済金支払状況



共済金支払状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
合計	29,158,544円	37,490,009円	24,604,231円

園芸施設共済金支払いに係る被害程度においては、下記の表にありますように70%を超える被害が被覆材のみとなっています。1棟当たりの支払いは過去3か年をみても平均4万円を超えています。

令和4年度におけるプラスチックハウスⅡ類の1棟当たりの平均共済金額は約51万円、農家負担掛金額は約5,300円となっています。

被覆材のみの被害件数

被害棟数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
被害棟数	325棟	429棟	254棟
損害割合	70.8%	77.7%	73.4%

共済金支払状況

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
共済金	15,172,622円	24,072,876円	11,362,796円
損害割合	52.0%	64.2%	46.2%

自然災害は日本各地で発生しています

台風

- ・台風は、平均的に**毎年3個**が**上陸**しています。
※1992～2022の30年間の平均
- ・近年、台風が強い勢力を保ったまま上陸し、**観測史上1位**となる**最大瞬間風速**や**降水量**などが**各地で記録**されています。

台風の上陸数

年	上陸数	年	上陸数	年	上陸数
1993	6	2003	2	2013	2
1994	3	2004	10	2014	4
1995	1	2005	3	2015	4
1996	2	2006	2	2016	6
1997	4	2007	3	2017	4
1998	4	2008	0	2018	5
1999	2	2009	1	2019	5
2000	0	2010	2	2020	0
2001	2	2011	3	2021	3
2002	3	2012	2	2022	3



令和元年 台風15号

19地点で**最大瞬間風速の記録更新**
(千葉県千葉市で57.5mなど)

令和3年 台風8号

統計史上初めて、**宮城県に台風が上陸**

※気象庁データより

地震

震度5以上の地震は、最近10年間では平均して**毎年12回**発生しています。

※2013～2022の10年間の平均（気象庁データより）

震度5以上の地震の発生回数

年	発生回数	年	発生回数
2013	12	2018	11
2014	9	2019	9
2015	10	2020	7
2016	33	2021	10
2017	8	2022	15

大雨 短時間豪雨

近年、**大雨**や**短時間豪雨**の**発生回数**が**増加**しています。

※最近10年間の平均と約40年前の10年間の平均との比較

大雨

(日降水量200mm以上)

全国1,300地点において1日当たりの降水量が200mm以上となる年間の発生日数(合計)は、2012年～2021年の10年間の**平均では約246日**で、1976年～1985年の10年間と比べて**約1.5倍に増加**しています。

※全国[アメダス]日降水量200mm以上の年間日数より

短時間豪雨

(1時間降水量80mm以上)

全国1,300地点において1時間当たりの降水量が80mm以上となる年間の発生回数(合計)は、2012年～2021年の10年間の**平均では約24回**で、1976年～1985年の10年間と比べて**約1.7倍に増加**しています。

※全国[アメダス]1時間降水量80mm以上の年間発生回数より

大雪

近年、**平年の2倍を超える積雪となる大雪**や、**短時間で降り積もる大雪**が発生しています。



令和2年12月大雪

全国11地点で200センチを超える降雪
(群馬県藤原で**291 c m**など)

令和3年1月大雪

全国6地点で150センチを超える降雪
(新潟県高田で**24時間降雪量103 c m**など)

※気象庁データより

特別警報の発表件数

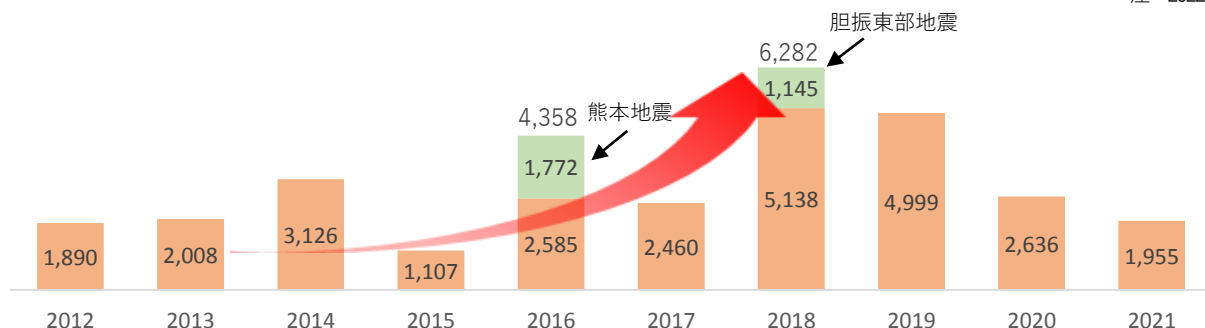
- ・平成25年8月30日から運用が開始され、9年弱で**1,712件**
(**1年あたり平均190件**)の特別警報が発表されています(気象庁HPより)。
- ・**特別警報は**、「警報」の発表基準をはるかに超える**数十年に一度の大災害**が起これと予想される場合に発表し、**最大限の警戒**を呼びかけるものです。

農林水産業への被害は増加しています！

- ・自然災害による**農林水産関係の被害額は増加傾向**です。

過去10年の農林水産被害額

注：2022年4月末時点
単位：億円



参照：農林水産省 過去10年の農林水産関係の自然災害による被害額

安心のネットワーク

◆県北支所

☎ 0243-23-7777
福島出張所
☎ 024-544-2711
伊達連絡所
☎ 024-572-5733
相馬出張所
☎ 0244-23-6236

◆中央支所

☎ 024-933-3307
田村出張所
☎ 0247-82-0249
双葉出張所
☎ 0240-22-4111
いわき出張所
☎ 0246-24-1166

◆県南支所

☎ 0247-37-1003
白河出張所
☎ 0248-27-1121
棚倉連絡所
☎ 0247-33-2261

◆会津支所

☎ 0241-28-1111
南会津連絡所
☎ 0241-62-5588